

## MDMシステム『SPPM 2.0』 ベリサイン社のデバイス証明書との連携オプションを発表

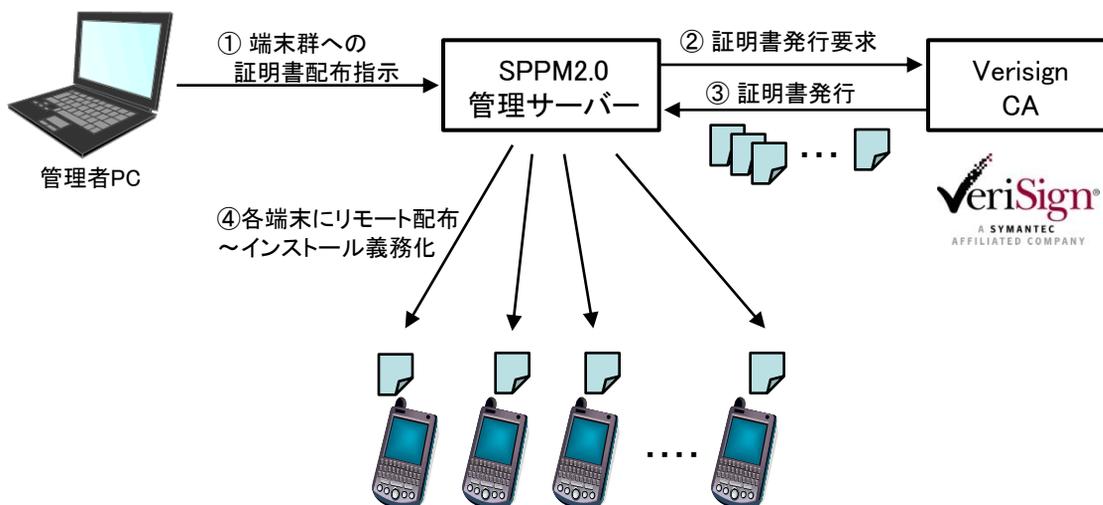
株式会社AXSEEDは、スマートフォン、タブレット端末の業務利用に必要な不可欠な端末管理システム「SPPM2.0」に新オプション『ベリサインデバイス証明書連携機能』を、2012年11月1日より提供を開始します。

SPPM2.0は純国産の最初の本格的なモバイル端末管理(MDM: Mobile Device Management)システムとして2007年にサービスを開始し、これまでに600社以上、合計端末台数7万台以上のお客様にご活用いただいております。SPPM2.0は、AndroidおよびiOS端末に対応したマルチOS対応のMDMで、両OSのモバイル端末を混在一括管理することができますが、Android/iOS端末共に社内へのVPN接続、社内Wi-Fiアクセスポイント接続時の安全確保のため、モバイル端末向け電子証明書について強いご要望をいただいております。

今回「SPPM2.0」にて、日本ベリサイン株式会社のベリサイン デバイス証明書発行サービスと連携することで、管理者は、

1. VPN、Wi-Fi 802.1x EAP、SSLクライアント認証に利用可能なマルチパーパス電子証明書の発行と端末への配布
2. マルチパーパス電子証明書の失効
3. SPPM2.0管理下からの離脱等の異常を検知して電子証明書の自動失効

等の指示・設定をSPPM2.0の管理画面から簡便に行うことができます。



概要図

本リリースに関するお問合せ先  
株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

## 【ベリサインデバイス証明書をSPPMで管理するメリット】

電子証明書として業界随一のブランドで信頼性の高いベリサインデバイス証明書ですが、スマートフォンやタブレットといったモバイル端末に適用するためには、初期インストール～更新～失効といった運用工数を確保する必要があります。

常時持ち歩くことが前提のモバイル端末への適用にはリモート管理機能が不可欠であり、SPPMのリモート・データ配信機能を発展させることで、ベリサインデバイス証明書のリモート・インストールを実現します。

ベリサインデバイス証明書のリモート失効指示や、SPPM2.0の異常検知・通報機能と連携した自動失効機能によりモバイル端末の業務活用を管理工数を低減しつつ、一段高いセキュリティレベルにて実現できることが、連携の最大のメリットです。

## 【背景およびニーズ】

ベリサインデバイス証明書のスマートフォンやタブレットといったモバイル端末への適用を管理者が実施するためには、端末の回収～証明書管理作業～端末再配布が必要でその工数は膨大であり、端末を回収してから再配布までの業務をいかにして工面するかという課題があります。

一方、端末ユーザーに証明書管理作業を任せる場合には、不慣れなユーザーやいつまでたっても実施しないユーザーに対してのフォローが必要で、こちらも膨大な工数を要します。

『電子証明書によるセキュリティ確保を行いたいが、管理工数がネックとなり導入を決断できない。』そういった悩みをSPPM2.0と新オプション『ベリサインデバイス証明書連携機能』が解消します。

◇価格 年額 2,400円 / 台

◇対応OS Android OS v2.2～v4.0 , iOS 4.3～5.0

### ■日本ベリサイン株式会社様よりエンドースメントを頂いております。

”日本ベリサインは、「SPPM2.0」における「ベリサインデバイス証明書連携機能」の提供を歓迎いたします。

純国産モバイル端末管理システムとして数多くの導入実績を有する「SPPM2.0」と電子証明書市場で高い評価をいただいている弊社マネージドPKIデバイス証明書発行サービスとの融合は、企業で利用できるスマートデバイスを適切に識別しながら確実に管理するというニーズに応えられるものと確信しております。今後も「SPPM2.0」の発展に期待いたします。”

日本ベリサイン株式会社  
IAS 製品本部 上席部長  
坂尻 浩孝 様

## 【ご参考資料-1】

### 【 SPPM の概要 】

SPPMはITシステム管理者や情報管理担当者向けのモバイル端末(スマートフォン、タブレット)統合管理システムで、最新の Android 4.0, iOS 5 までの幅広い機種に対応しています。

SPPMは、NTTドコモのプロスパート認定MDM製品であり、ドコモはもちろんの事Softbank, au ビジネスアプリ紹介サイトにも掲載され、EMOBILEを加えた4キャリアでお取扱いいただいております。

管理者がSPPM管理サーバにて設定したセキュリティ・ポリシーや緊急指示をAndroid端末の場合には常駐稼働するSPPM Agentアプリが、iOS端末の場合にはiOS自体のMDM機能が実施します。

端末と管理サーバの通信履歴や端末内部の状況はLogとして管理サーバに蓄積され、管理状況を把握できます。

<参考URL> <http://www.axseed.co.jp/sppm-a/>

<ご利用料金> 150~300円/台・月(オプションは別途)

Android端末では、  
スマートフォンに常駐し稼働する  
SPPM Agentアプリが端末を制御



iOS端末では、構成プロファイル  
によって、iOS自体が端末を制御

セキュリティ・  
ポリシー設定

端末状態・利  
用状況記録

Android端末、iOS端末  
一括管理画面



**SPPM**  
統合管理サーバソフト



Log管理画面

本リリースに関するお問合せ先  
株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

## 【ご参考資料-2】

### 製品・サービス

#### ■スマートフォン総合管理システム『SPPM』

『Smart Phone Policy Manager(SPPM)』は、2007年からサービスを開始したスマートフォン向けのセキュリティ統合管理システムです。警察、消防、金融、建設・設備、メーカー、大手通信事業者等での採用実績があり、サイボウズ社のスマートフォン対応製品KUNAIにも採用されています。

#### ■Androidスマートフォン対応 写真付業務報告システム『SakuBiz』

『SakuBiz』は、現場から写真付の報告書を簡単に作成・送信できる業務報告用クラウド・サービスです。報告書作成フォームは、プルダウンメニュー、チェックボックス等で自在にメニュー化できると共に、報告書データはWeb共有できるだけでなく契約会社のEXCEL帳票(写真付)に変換して指定のメールアドレスに自動送信できます。

#### ■IPプッシュベースの安否確認システム『IP-Push安否』

『IP-Push安否』は、Androidスマートフォン向けの安否確認システムです。電話網が発信規制や障害で停止しても、IP通信可能なら瞬時に安否確認可能です。パスワードがかかっているもその上に安否確認メッセージが表示され、ワンプッシュで返答できかつ位置情報は自動送信されます。

#### ■Android向けペアレンタル・コントロールアプリ『まもるゾウ』

『まもるゾウ』は、子供スマートフォンの利用制限ができるアプリです。子供の長時間通話やゲーム利用などの制限をかけたり、電話の発着信、利用アプリの制限をかけることができます。

### 開発・運用実績例

#### ■会員向けネットサービス・システム(設計・開発・運用・保守)

コンテンツ・プロバイダー様の携帯公式サイトを開発し保守・運用まで行っております。会員向けサイトのみならずメルマガ配信、会員管理、課金管理などトータルに対応します。

#### ■大手Blogシステム向け携帯動画変換システム(設計・開発・運用・保守)

大規模なBlogシステムに連携する携帯動画対応機能を実現しました。Blogユーザが携帯カメラやデジカメ、DV等で撮影して投稿する動画データを、各種携帯電話やiPod等で閲覧可能なサイズ・形式に自動変換します。

#### ■PC/携帯向け特殊メールシステム(設計・開発・運用・保守)

PC/携帯電話両方から利用でき、静止画/動画/絵文字メッセージをキャリアの制約を超えて交換できる特殊なメールシステムを受託開発し、運用しています。

### 【会社概要】

当社では安全性・互換性・操作性を追求し、「安全で」「優しく」「役に立つ」IT社会の実現に貢献しています。システム開発から、ネットワーク機器、サーバ構成、アプリ設計をなど安全性・安定性と費用対効果を考えた、システム開発・管理運用までワンストップでご提供します。

〔会社名〕 株式会社AXSEED(アクシード)

〔代表者〕 代表取締役 新明 善彦

〔所在地〕 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-19 東建インターナショナル本館 8F

TEL/03-5766-4150 FAX/03-5766-4151 <http://www.axseed.co.jp/>

本リリースに関するお問合せ先  
株式会社AXSEED 担当:阿部・安田

TEL:03-5766-4150 FAX:03-5766-4151 mail:pr@axseed.co.jp